

ねんれい こくせき がくれき かか かよ まな ひろば
年齢・国籍・学歴などに関わらず だれでも通える学びの広場

せいと
生徒・ボランティアスタッフ
ぼ しゅう ちゅう
募集中!

じゅぎょうりょうむりょう
授業料無料



ふとうこう ひと あんしん かよ
不登校の人でも安心して通えます

にほんご まな ひと だいかんげい
日本語を学びたい人も大歓迎です

いま じゅうぶん まな ひと がっこう
今まで十分に学べなかった人のための学校です

かいじょう
〈会場〉

きょうとふぶらくかいほう
京都府部落解放センター
ちかてつからすません くらまぐちえき げしゃ きた
地下鉄烏丸線「鞍馬口駅」下車 北へ 250m

がくしゅうび
〈学習日〉

まいしゅう げつ きんようび しゅくじつ やすみ
毎週 月・金曜日 (祝日は休み)

がくしゅうじかん
〈学習時間〉

- ① 午後5:30～午後7:00
- ② 午後7:00～午後8:30

がくしゅうないよう
〈学習内容〉

こくご しゃかい さんすう すうがく りか
国語・社会・算数(数学)・理科
えいご にほんご ほかに そうだん
英語・日本語 ※他は相談
いずれも義務教育程度

がくしゅうしえん
〈学習支援〉

もときょういん げんえききょういん がくせい
元教員・現役教員・学生などのボラン
ティアスタッフが共に学習します

さんかひ いっ げつ えん
〈参加費〉 一か月 500円

きょうざいひ だい つか
※教材費・コピー代などに使います
(個人持ちの教材や文具などは自己負担)

ほけんたい ねんかん えん
〈保険代〉 1年間 300円

※けがや器物破損などに備えます

とあ
〈問い合わせ〉

TEL・FAX 075-415-1032
ケータイ 090-7108-9772
E-mail info@e-as.school
ホームページ URL e-as.school

じしゅやかながっこう
自主夜間学校 いいあす京都



いいあす京都
ホームページ QRコード

「京都府地域公共プロジェクト」並びに「一般財団法人 YS 市庭コミュニティー財団」、
「独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業」の助成を受けています。



サポーターも だいぼしゅう 大募集!



「いいあす京都」の活動は皆様の温かいご支援に支えられています

「いいあす京都」はこんな学校です

- 小・中学校の学習内容を十分に学べなかった人、不登校の人、日本語を学ばない人などのための自主夜間学校です。年齢や国籍、障害のあるなしなどにかかわらず、基礎的な学びの過程で何らかの困りを経験してきた人たちが学習できる学校です。
- 現役・退職教職員、学生などの市民ボランティアが生徒さんの学びを支えています。

サポーターを募集しています 年間会費 1回、2,000円 (何回でも可能です)

みなさま
皆様からのご支援



ま
お待ちしております!!

《サポーター申し込みについて》

1回 2,000円～下記に振り込んでください

口座名義 自主夜間学校いいあす京都

振込先① 京都信用金庫 鞍馬口支店(007)
普通 口座番号 3019619

振込先② ゆうちょ銀行 ○九九店
当座 口座番号 0239896
(口座記号番号 00990-3-239896)

※お振込みいただいたら、下のQRコードからサポーター登録していただくか、表面の問い合わせ先にその旨ご一報ください。サポーター登録の手続きを開始します。



自主夜間学校 いいあす京都



自主夜間学校「いいあす京都」



「いいあす京都」は2023年5月27日、京都市北区に産声を上げました。生まれて1年余りの「自主夜間学校」です。現在、小学校2年生から90代までの45名以上の生徒が登録し、55名を超える現役・

退職教職員、学生、市民などのスタッフ（2024.6末現在）が、その学びを支えています。みなさん楽しく一生懸命学んでいます。

みなさんは夜間中学のことをご存じでしょうか。残念ながらあまり知られていないのが実情です。定時制高校(夜学)と混同されることもよくあります。夜間中学は戦争や貧困や差別の結果、学校へ行くことができなかった義務教育未修了者や小・中学校で不登校だった義務教育形式卒業生など、学齢期に実質的に十分な教育を受けることができなかった人たちが通う“中学校”です。その名の通り夜間に授業が行われています。現在、公立の夜間中学は17都道府県に44校あり、京都には京都市立洛友中学校があります。では、自主夜間中学のことはご存じですか。自主夜間中学は公立夜間中学のように地方自治体が設置する学校ではなく、市民ボランティアが自主的に組織・運営する夜間中学（「いいあす京都」は自主夜間“学校”と名乗っています）の事です。「いいあす京都」は小・中学校で十分に学べなかった人や不登校の人、日本語を学びたい外国籍の人などの“ねがい”を叶えるお手伝いをしたいという思いから誕生しました。彼らの切なる“ねがい”、それは“学ぶこと”です。奪われた教育を取り戻すことです。年齢や国籍、学歴や障害のあるなしなどに関わらず誰もが安心して楽しく集える学びの場をめざしています。

「いいあす京都」に通う40代の生徒さんと60代のスタッフの作文を裏面に掲載しています。「いいあす京都」で学ぶ生徒さんと、生徒さんに伴走するスタッフの“ねがい”に触れていただけたらと思います。

ようこう う ふね
陽光に浮かぶ舟

せいと だい だんせい
生徒 (40代 男性)

わたし きょうと ちゅうがっこう ねんかん がくしゅう と もと かよ はじ ねんかん
私が「いいあす京都」に中学校3年間の学習を取り戻すべく通い始めて1年間
た
が経とうとしています。

わたし ちゅうがく ねんせい がっき お ころ そつぎょう がっこう かよ
私は中学1年生の1学期の終わり頃から卒業まで学校に通えませんでした。
げんいん おお い きゅうげき かんきょう へんか しょうがっこう ちが しょうきゅうせい
原因は大きく言えば急激な環境の変化でした。小学校とは違い、上級生、
きょうし たいいくかいけい たてしゃかい ようきゅう さんすう すうがく あら えいご じゅぎょう
教師との体育会系のような縦社会の要求、算数が数学となり、新たに英語の授業
はじ べんきょう むすか ちらいき しょうがっこう おお じどう あつ にんげんかんけい
が始まり勉強が難しくなり、地域の小学校から多くの児童が集まり、人間関係
にも大きな変化が起きました。

がんらい かんきょう へんか にがて わたし くる つら やす じかん
元来、環境の変化が苦手な私にはとっても苦しく、辛いものでした。休み時間
しょうがっこう ともだち あら ともだち つく はな あいて わたし
は小学校からの友達は新たな友達とグループを作り、話す相手がいなかった私は
ひと なかにわ おだ みず なが ようすいろ は ふね つく じかん た
独りで、中庭にある穏やかに水の流れる用水路に葉っぱで舟を作って、時間が経つ
のを待っていました。葉っぱ舟を流しては「この舟が用水路の終着点までたどり
つければ、運命が変わって、この苦しい気持ちが晴れるかも」と思い葉っぱ舟を流
していました。ですが、舟は途中で転覆してしまいます。何度流しても転覆してし
まいます。植え込みの葉っぱが無くなり、丸坊主になってしまうほど、毎休み時間
は べんきょう じぶん ねが の う かば せも なが とちゅう てんぷく
葉っぱ舟に自分の願いを乗せ、浮かばせても流れの途中で転覆してしまいます。

わたし ちゅうがく ねんせい がっこう かよ こうけい かすすく ちゅうがっこう
私は中学1年生で学校に通えなくなったので、この光景が数少ない中学校の
おも て ほんらい しょか ようこう なか みなち う かば は
思い出になっています。本来は初夏の陽光の中でキラキラした水面に浮かぶ葉っぱ
ふね うつく ふうけい わたし ゆう ふうけい のうり や つ
舟は美しい風景ですが、私には憂うつな風景として脳裏に焼き付いています。

とき へ ねん きょうと がくしゅう はじ えいけん きゅう と
時を経て30年、「いいあす京都」で学習を始めて英検3級を取ることができま
ちゅうがっこうじだい ちが せんせいがた しんせつ おし べんきょう たの
した。中学校時代とは違い、先生方にとっても親切に教えていただき、勉強の楽し
さや、平穏な気持ちで自分の学びたいことを学べる幸せを感じています。

わたし ちゅうがっこう おも て ひと すく うんどうかい ぶかつどう しゅうがくりょこう おも て
私には中学校の思い出は人より少なく、運動会や部活動、修学旅行の思い出
はありませんが、「いいあす京都」で学習を始めて「あの頃の同級生はこんな
ないよう まな おも がくしゅうがい どうじ あじ
内容を学んでいたのかな」などと思いめぐらせ、学習以外でも当時の味わえな
かった中学時代の気持ちを取り返せています。そして、今、また自分が中学1
ねんせい とき おも の は ふね なが ようこう みなち
年生の時のように思いを乗せて葉っぱ舟を流したら、陽光でキラキラした水面を
てんぷく しゅうちやくてん なが
転覆することなく終着点まで流れて行ってくれそうな気がします。

いっしょ まな
一緒に学んでいきたい

だい だんせい
スタッフ (60代 男性)

わたし
私が「いいあす京都」に参加させてもらうようになったのは、妻がテレビで「いいあす京都」のことを知り、妻と一緒に話を聞かせてもらったことがきっかけです。妻は中学校で教師の経験があったのですが、私は3月で定年退職を迎えた一会社員で教員の資格はなく、人に勉強を教えた経験は一度もありませんでした。その資格も経験もない私と一緒にやりませんかと誘っていただきました。

だいひょう かわばた
代表の川端さんからは、どの教科を教えられますかと聞かれただけで、私の学歴も職歴も一切聞かれませんでした。

ひと み がくれき しょくれき
人を観るうえで学歴や職歴なんか取るに足りない微々たるものなんだと改めて感じました。

わたし たんとう
私が担当させていただいた七十代後半の女性は「体が動けなくなるまでここに来ます。」と言われていて勉強したいと思う意欲には頭が下がります。

その方は九九が頭の中にバラバラに入っていて、整理ができないため、なかなか答えが出てこないことがしばしばですが、いつかすらすらと九九が出てくるようサポートできればと思っています。

「いいあす京都」に何年いても何らかの資格が貰えるわけではないですが、だからこそここに来られる方々はみんな心の底から勉強したいと願ってこられている方ばかりなんだろうなと思います。

わたし
私はスタッフとして参加させていただいてまだ数回で、教えられるものも小学生ぐらいの勉強ですが、私なりにみなさんと一緒に学んでいけたらいいなと思っています。

じぶん まな
自分が学びたい教科を一对一で学べる。「いいあす京都」のような教室が全国で広がれば素晴らしいだろうなと思います。



これは「いいあす京都」のロゴマーク。黄色い円は「学のひろば」を表している。誰もが安心して集える「学びのひろば」だ。

「Eas (いいあす)」の「E」の中に笑顔が見える。イメージするのは学ぶ人と伴走するスタッフだ。その両者を「イコール」の意味の「as」がつかないで、同じ明日を見つめている。互いに尊敬し合い「小さな喜びを感じ、小さな幸せを見つける」そんな毎日をめざしているのだ。

黄色いこのロゴは愛と平和を願うラブピースを連想させる。「いいあす京都」に通うすべての人たちに「いい明日」が訪れることを願っている。